

尾道灯りまつりアートイベント

まるみ龍のうろこ



日時：平成 22 年 10 月 9 日【土】18時～21時

会場：浄土寺・海龍寺 **入場無料**

映像・演出：梶高 慎輔（映像作家） / 梶高 果代（美術家）

※荒天時は 10 月 30 日【土】に順延します。



写真：重要文化財「浄土寺阿弥陀堂」

作家と小学生が共同で制作したオリジナルの幕を阿弥陀堂正面に展示。浄土寺と海龍寺をぼんぼりと映像でライトアップします。映像は、浄土寺の二つ引両(写真右)と御調町の旧町章(写真左)を取り入れたものを投影します。箏(こと)の演奏と共に楽しみください。浄土寺を御調中央小学校・御調西小学校と御調中学校。海龍寺を原田小学校・原田中学校が担当します。



尾道灯りまつり音楽イベント 「山路みほ 箏コンサート」

演奏者：山路みほ さん（箏曲演奏者）
ゲスト：沖増菜摘 さん（ヴァイオリン）
日時：平成 22 年 10 月 9 日【土】
開場 18:30 開演 19:00 終演 20:30
会場：浄土寺阿弥陀堂（重要文化財）
入場：無料（要申し込み） - 下記お問い合わせ先へ -

「国宝の寺 浄土寺」は、四神東方「青龍」に位置する瑠璃山の麓にあり、箏は龍に見立てられた名称が付けられています。今宵、この二つの「龍」が灯りに照らされ重なり合い、幻想的な和の響を奏でます。



爽籟軒庭園 特別公開『夜灯』

日時：平成 22 年 10 月 9 日【土】18時～21時
会場：爽籟軒庭園【尾道市久保二丁目 6-6】
入園料：無料（当日に限る）

爽籟軒（そうらいけん）は、江戸時代の豪商、橋本家の別荘で、趣向を凝らした庭園や茶室は、当時の豪商や尾道の繁栄を物語る文化遺産です。とりわけ爽籟軒茶室「明喜庵」は、京都 山崎にある国宝「妙喜庵待庵」の写しとされ、日本に数例しかなく、貴重な文化財です。尾道灯りまつり当日はライトアップと共に特別公開いたします。

●お問合せ先

尾道灯りまつり実行委員会（本イベント担当：尾道ユネスコ協会）
〒722-8501 広島県尾道市久保一丁目 15-1 文化振興課内
☎ (0848) 25-7367 / メール bunkazai@city.onomichi.hiroshima.jp

●会場案内

浄土寺：尾道市東久保町 20-28 / 海龍寺：尾道市東久保町 22-8
※ 当日は、会場周辺の道路は大変混雑いたします。
ご来場の際はなるべく公共の交通機関等をご利用ください。

主催：尾道灯りまつり実行委員会
共催：中国新聞備後本社

協力：尾道しまなみ商工会・御調中学校
御調中央小学校・御調西小学校
原田中学校・原田小学校

